

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第2区分

【発行日】平成17年6月30日(2005.6.30)

【公開番号】特開2003-122358(P2003-122358A)

【公開日】平成15年4月25日(2003.4.25)

【出願番号】特願2001-314598(P2001-314598)

【国際特許分類第7版】

G 1 0 H 1/00

A 6 3 F 13/00

A 6 3 F 13/12

【F I】

G 1 0 H 1/00 1 0 2 Z

A 6 3 F 13/00 E

A 6 3 F 13/12 Z

【手続補正書】

【提出日】平成16年10月8日(2004.10.8)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

一つのBGMを構成する相互に音楽的同期がとれた複数のデータストリームの各々について、楽曲進行タイミングを捕捉し、再生出力されるBGMを変更するイベントの発生を検出すると、小節の区切り若しくはリズムの区切りで、前記複数のデータストリームの中から当該イベントに対応したデータストリームの組み合わせを選択してBGMを再生出力する、BGM出力方法。

【請求項2】

請求項1に記載のBGM出力方法であって、キャラクタの動きに対応して、テンポ、調、コード、リズムパターンのうち少なくとも何れか一つが変更されるように前記データストリームの組み合わせを選択する、BGM出力方法。

【請求項3】

請求項1又は請求項2に記載のBGM出力方法であって、前記データストリームはMIDIメッセージである、BGM出力方法。

【請求項4】

請求項1乃至請求項3のうち何れか1項に記載のBGM出力方法であって、前記小節の区切り若しくは前記リズムの区切りで、振動装置を駆動するための波形データを変更する、BGM出力方法。

【請求項5】

請求項1乃至請求項4のうち何れか1項に記載のBGM出力方法を、コンピュータシステムに実行させるためのプログラム。

【請求項6】

請求項5に記載のプログラムを記録したコンピュータ読み取り可能な記録媒体。

【請求項7】

請求項5に記載のプログラムを実装し、前記BGMを生成するBGM生成手段を備えたBGM生成装置。

【請求項8】

クライアント装置からの要求に応答して、請求項5に記載のプログラムを、オープンネットワークを介してオンデマンド配信するネットワークサーバ。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0005

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0005】

【課題を解決するための手段】

上記の課題を解決するため、本発明の音響信号出力方法では、一つのBGMを構成する相互に音楽的同期がとれた複数のデータストリームの各々について、楽曲進行タイミングを捕捉し、再生出力されるBGMを変更するイベントの発生を検出すると、小節の区切り若しくはリズムの区切りで、前記複数のデータストリームの中から当該イベントに対応したデータストリームの組み合わせを選択してBGMを再生出力する。かかる方法により、音楽的に適切なタイミングで音響信号を変更することができる。